

ゆ う き 友 絆	生徒と教師の合い言葉 ～気づき、考え、実行する～ 裏磐梯中学校だより 平成30年2月号 http://www.kitashiobara.gr.fks.ed.jp/?page_id=32 発行者：校長 岡崎 秀一
--	---

1・2年生スキー教室

走しました。ほとんどの生徒は1年ぶりでしたが、さすが裏磐梯の子どもたちで、難なくスイスイと滑っていました。上級コースは、西沢さん・鳥羽さんの指導のもと、技を磨くことができました。ありがとうございました。



2月14日（火）に、1・2年生はグランデコスキー場で、スキー教室を行いました。保護者の西沢さんと鳥羽さんをコーチに迎え、5つの班に分かれて、それぞれのレベルにあったコースで滑



除雪ボランティア

をもつことなど、たくさんのことを学ぶことができました。社会福祉協議会の皆さんと場所を提供してくださった地域に方に感謝いたします。ありがとうございました。

2月2日（金）に、社会福祉協議会様の協力を得て、除雪ボランティアの経験をさせていただきました。みんなで協力して行うことの大切さや今社会で解決しなければならないことは何かを見定める視点

ステップアップデイ

全員で個別に指導するというものです。今回は、1・2年生の学年末テスト前とあって、1・2年生のみ、SUDを行いました。生徒たちは、自分の苦手な教科や分からない部分を先生たちに質問していました。1・2年生の学年末テストは、19日・20日でした。努力の結果はどうだったでしょうか。



2月15日（木）に、SUD（ステップアップデイ）を実施しました。この取組は、裏磐梯中学校独自のものです。定期テストの前に、生徒一人一人の希望によって、学習したい教科と内容を調査し、それをもとに、教員が



校庭でスキーの授業

2m以上の雪が積もっています。その校庭で、3年生は、楽しく保健体育の授業を行っています。雪国ならではの光景です。

3年生は、校庭でクロスカンリースキーの授業です。今年は例年より降雪量が多く、校庭には、